

『2000年1月から2011年1月に心臓超音波検査を受けられた患者さまへのお知らせ』

＜大動脈弁狭窄症の予後と術前後の心エコー図変化に関する検討について＞

当教室では川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2000年1月1日から2011年1月31日の間に心臓超音波検査を受けられた患者様を対象として、検査当時およびその後の診療情報、採血データ、画像データを集めて大動脈弁狭窄症の予後と手術前後での心機能等の変化を検討するための後ろ向きコホート研究を実施します。本研究の目的は大動脈弁狭窄症の自然歴、大動脈弁置換術前の心エコー図のパラメーターと予後、偽重症例の予後について検討することです。

当教室の調査実施期間は倫理委員会認証日から2014年3月31日までの予定です。

本研究では既存資料のみを用いた研究であるため、新たな人体資料の採取は行いません。また、個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

本研究へのご質問のある方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

研究実施責任者 川崎医科大学 循環器内科学 大倉 宏之

問い合わせ 086-462-1111（代表）

（内線） 25518（循環器内科学）

メールアドレス cardio@med.kawasaki-m.ac.jp